

用地システム刷新プロジェクト RFP 実施要領

関西電力送配電株式会社
2026 年 7 月 27 日

1. 背景

関西電力送配電株式会社（以下、「弊社」という。）は、安全かつ安定的に低廉な価格で電力をお届けするとともに、社会の皆さまの期待を超える新たな価値を創出し、地域社会の発展に貢献してまいります。

弊社の用地業務では、設備の高経年化に伴う工事物量の増加や用地交渉の複雑化などを背景として、今後さらなる業務量の増加が見込まれています。一方で、要員は減少傾向にあり、現行の業務体制を維持したままでは、将来的な事業継続に支障をきたすおそれがあります。

このような状況を踏まえ、限られた要員の中でも、用地業務を確実かつ円滑に遂行できる体制を構築するため、業務プロセスおよび業務スタイルの抜本的な変革を推進してまいります。

この変革を実現する基盤として、現行用地システムの刷新を計画しています。新システムには、変化する事業環境や技術動向に柔軟に対応し、継続的に最新技術を取り入れることができるモダンなアーキテクチャの採用を想定しています。

こうした背景のもと、将来にわたる事業継続性を確保するとともに、次世代の業務基盤およびシステムを構築することを目的として、2031年3月までの新システム移行を目標とする「用地システム刷新プロジェクト」（以下、「本プロジェクト」という。）を実施することといたしました。

本プロジェクトの実施にあたり、用地システムの刷新に関する優れた提案を広く募集し、最適なパートナーを選定するため、RFP (Request For Proposal) を実施いたします。

2. 本書の位置づけ

本書は、RFP の公募内容およびその手続きを定めたものです。

3. 公募内容

RFP の目的や弊社の期待を理解したうえで、ご提案いただける参加者を公募いたします。

3.1 RFP の目的

本プロジェクトに関するご提案をいただくことで、業務改革を実現するとともに、適切な開発期間、費用、実現方式でプロジェクトを推進できるパートナーを選定することを目的とします。

3.2 参加者への期待

本プロジェクトは、2031年3月という期限内で業務改革を実現し、コスト低減を図る、難易度の高い取り組みです。RFP の参加者には、以下の5点を満たしていることを求めます。

- (1) 電気事業に精通し、標準化・シンプル化された業務およびシステムを志向し、それらを実現できる解決策を提供・提案できること。
- (2) DX（デジタルトランスフォーメーション）に必要な最新技術や、DX 推進に関する知識・実績を有していること。

- (3) 専門知識と経験を最大限に活かして、最適な解決策を提案し、本プロジェクトを成功に導くための積極的なプロジェクトリードができること。
- (4) 大規模・複雑なプロジェクトにおいても、品質確保、納期遵守、リスク管理、コスト管理などを徹底したプロジェクト進行が可能なプロジェクト管理能力を有していること。
- (5) 弊社ときめ細かく円滑なコミュニケーションができること。

3.3 依頼事項

RFP の参加者には、以下の 2 点を依頼いたします。詳細は NDA（秘密保持契約）締結後にお知らせいたします。

- (1) 「提案依頼書」に対する回答の提出
本プロジェクトでは、2031 年 3 月を期限とする業務改革を前提としています。これを踏まえたうえで、コスト低減や適切なリスク管理を実現するための、開発期間や費用、および実現方式に関する提案を求めます。
- (2) プレゼンテーション
「提案依頼書」への回答を資料で送付いただいた後、その内容についてプレゼンテーションの実施を求めます。

3.4 スケジュール予定

2026 年 7 月 27 日時点における、公募開始からプレゼンテーションまでの予定スケジュールは以下の通りです。（図 1 参照）



図 1. RFP のスケジュール予定

3.5 参加資格

RFP への参加にあたっては、参加申請日時点において、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- ・参加者は、弊社をはじめ国内の電気事業に関わる業務・システムの開発実績（進行中の案件を含む）があること。なお、用地事業に関わる基幹システムの開発、運用、保守、パッケージ導入など、本プロジェクトの内容と類似の実績があることが望ましい。
- ・参加者は、日本国内において法人格を有すること。
- ・参加者は、共同提案などのグループで参加することも可能とする。なお、グループで参加する場合には、参加事業者はすべて日本国内において法人格を有しており、

すべての会社名および所在地を明らかにするとともに、弊社との窓口となる代表事業者を明示すること。

- ・参加者は、弊社とのやり取りを日本語で円滑にできること。

4. 公募手続き

4.1 公募に対する申請

申請にあたっては、以下の必要書類を作成のうえ、期限までにご提出ください。

(1) 必要書類

① 別紙_申請用紙 Word

添付の様式に必要事項を記入し、押印のうえ、PDF 形式で提出してください。

② 最新の会社概要、有価証券報告書、および決算書（またはこれに相当する書類）2 期分

※ 参加者が連結子会社である場合は、親会社の有価証券報告書および決算書をもって代替できるものとします。

(2) 申請方法

提出方法：申請期限までに電子メールにてご提出ください。

提出先：y-system-renewal@a2.kansai-td.co.jp

メール件名：「【公募申請】用地システム刷新プロジェクト RFP (社名)」

メール本文：連絡先（担当者名、電話番号）をご記載ください。

(3) 申請期限

2026 年 8 月 14 日（金）23 時 59 分（日本時間） 必着

4.2 資格審査の実施

弊社にて「3.5 参加資格」を満たすか否かなどの資格審査を公平かつ厳正に実施いたします。その結果は、2026 年 8 月 21 日（金）までに、弊社または弊社の代理人（関西電力株式会社）から連絡いたします。なお、評価基準や評価の経緯など、審査結果の詳細についての問い合わせおよび異議申立には一切応じません。また、資格審査結果とともに、NDA 締結のご案内をさせていただきます。

4.3 説明会の実施

RFP を提示するとともに、RFP の依頼事項について弊社からご説明いたします。実施日時および実施場所については、説明会開催のご案内とあわせてお知らせいたします。

4.4 プレゼンテーションの実施

「提案依頼書」への回答に関するプレゼンテーションを実施いただきます。実施日時および実施場所については、別途お知らせいたします。

4.5 情報の取り扱い

参加者よりいただいた情報は、本 RFP の目的の範囲内で取り扱います。また、いただいた情報は、弊社、弊社の代理人（関西電力株式会社）および株式会社関電システムズの従業者に限定して取り扱います。ただし、弊社が契約により守秘義務を課している外部の業務委託先などに対し、検討に必要な最小限の範囲で開示する

ことがあります。

4.6 個人情報に関する利用目的

参加者よりいただいた個人情報は、電気事業をはじめとした弊社定款記載の事業の適切な遂行のために必要な範囲で利用いたします。なお、個人情報保護方針については以下の弊社ホームページに掲載しております。

関西電力送配電株式会社個人情報保護方針

[個人情報保護方針 | 関西電力送配電株式会社 \(kansai-td.co.jp\)](https://kansai-td.co.jp/privacy)

4.7 その他

RFP に要する費用は、全て参加者負担とさせていただきます。

- ・ 申請書類の作成および提出に要する費用
- ・ 説明会参加に要する費用
- ・ 「提案依頼書」への回答、プレゼンテーション実施に要する費用 など

5. 本プロジェクトの対象業務

用地業務とは、電気事業に必要な土地・権利を必要な時期までに適切な価格で取得し、取得した土地・権利を適正に管理し、活用する業務です。用地業務の中でも管理対象によって、送電用地・配電用地・発電用地・建物に分かれます。送電用地・配電用地・発電用地・建物それぞれの業務領域に対して、取得・管理・活用業務が存在します。

■ 業務領域

- ・ **送電用地**
鉄塔や送電線の敷地等に係る土地や権利を取得・管理する業務
- ・ **配電用地**
各家庭に電気を供給するために必要な電柱（支持物）を建てる土地を借りる業務
- ・ **発電用地**
発電設備に係る土地や権利を取得・管理する業務
- ・ **建物**
事業所や社宅といった建物を取得・管理する業務

■ 業務

- ・ **取得**
新規土地・建物・権利の取得業務
- ・ **管理**
土地・建物・権利を良好な状態で保つための維持管理業務
- ・ **活用**
遊休資産を有効活用するための土地・建物の貸与・譲渡業務

6. 問い合わせ先

本件に関する問い合わせ（※）は、原則として電子メール（日本語）で受け付けます。

メールアドレス：y-system-renewal@a2.kansai-td.co.jp

メール件名：「【問い合わせ】用地システム刷新プロジェクト RFP（社名）」

※電子ファイルを添付したお問い合わせは受け付けておりません。

※土曜日、日曜日、および祝日にいただいたお問い合わせについては、翌営業日以降に
順次回答いたします。

以上